金融市場部 為替営業第二チーム

# **MIZUHO**

**One MIZUHO** 

# みずほCustomer Desk Report 2023/10/26 号(As of 2023/10/25)

【昨日の市況概要】				公示仲值	149.99
KHL H A I II W 女	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	149.87	1.0596	158.79	1.2163	0.6360
SYD-NY High	150.32	1.0606	158.93	1.2175	0.6400
SYD-NY Low	149.80	1.0566	158.42	1.2109	0.6306
NY 5:00 PM	150.22	1.0567	158.80	1.2112	0.6309
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	33,035.93	▲ 105.45	日本2年債	0.0700%	0.0000%
NASDAQ	12,821.22	<b>▲</b> 318.65	日本10年債	0.8500%	0.0100%
S&P	4,186.77	▲ 60.91	米国2年債	5.1227%	0.0172%
日経平均	31,269.92	207.57	米国5年債	4.9229%	0.1098%
TOPIX	2,254.40	13.67	米国10年債	4.9603%	0.1437%
シカゴ日経先物	31,005.00	<b>▲</b> 270.00	独10年債	2.8885%	0.0560%
ロント、ンFT	7,414.34	24.64	英10年債	4.6050%	0.0710%
DAX	14,892.18	12.24	豪10年債	4.7360%	0.0430%
ハンセン指数	17,085.33	93.80	USDJPY 1M Vol	8.15%	0.06%
上海総合	2,974.11	11.87	USDJPY 3M Vol	8.95%	▲ 0.02%
NY金	1,994.90		USDJPY 6M Vol	9.25%	▲ 0.03%
WTI	85.39	1.65	USDJPY 1M 25RR	<b>▲</b> 1.11%	Yen Call Over
CRB指数	283.10	1.25	EURJPY 3M Vol	9.42%	0.14%
ドルインデックス	106.53	0.26	EURJPY 6M Vol	9.66%	0.02%

東京時間のドル円は149.87レベルでオープン。朝方豪7~9月CPIが強含んで次回RBA利上げ期待からAUDが買われたものの、ドル円への影響は限定的。仲値にかけてドル買い圧力が強まり一時149.94を付けたものの、150円に届かず跳ね返された。その後は動意薄く149.85前後の狭いレンジでの値動きとなり、149.84レベルでロンドンに渡った。

ロントン市場のト・ル円は、149.84レヘ・ルでオープン。特段の材料がない中、米10年債利回りの上昇を背景に底堅く推移し、結局 149.92レヘ・ルでNYに渡った。ユーロト・ルは、1.0603レヘ・ルでオープン。独10月IFO景況感指数が予想を上回るも、米金利が上昇する のに連れてト・ル高となり、1.0566まで下落。結局、1.0573レヘ・ルでNYに渡った。

海外市場では引き続き150円手前での狭いレンジでの推移が続いたドル円は、149.92レベルでNYオープン。朝方は、狭いレンジでの推移が続き、10時に発表の米9月新築住宅販売件数が予想を大きく上回り、米金利も上昇したものの、介入警戒かドル円は上値を押さえられ、狭いレンジでの推移が続く。午後に入り5年債入札の弱い結果が発表されると金利が更に上昇したことから、150円ちょうどを数回タッチし、150.05まで上昇する。その後介入警戒からか売りが持ち込まれるものの、下げ幅は小さく、ここ最近150円手前の推移が続いたことから、急激な値動きが続いているわけではないので介入はないとの見方からか再びじりじりと上昇し、特段ニュースが見当たらない中、米金利上昇を受けたドル買いに今月3日に付けた高値150.16を抜けると、ストップを巻き込みながら150.32まで上昇し、150.22でクローズした。一方、海外市場のユーロドルは、独10月IFO景況感指数が予想を上回ったものの、軟調な動きが続き、1.0566まで下落し、1.0573レベルでNYオープン。朝方は、狭いレンジでの推移が続くが、軟調に推移していた株式市場が切り返す動きに1.0595まで戻す。しかし午後に入ると米金利上昇を受けたドル買いに上値を押さえられ、1.0566まで反落し、終盤に掛けては安値圏での推移が続き、1.0567レベルでクローズした。(NY井上)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

#### 担当:山口•升谷

ン

3

#### 【昨日の指標等】

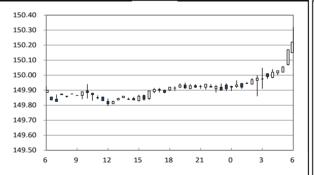
Date	Time		Event		結果	予想
10月25日	09:30	豪	CPI(前期比·前年比)	3Q	1.2%/5.4%	1.1%/5.3%
	14:00	日	景気一致指数∙確報	8月	114.6	-
	17:00	独	IFO企業景況感·現況·期待指数	10月	86.9/89.2/84.7	86/88.5/83.5
	23.00	*	新築住字販売件数	9日	759k	680k

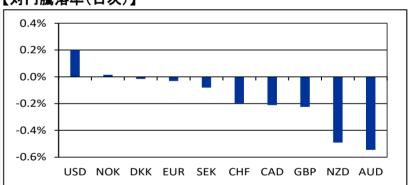
#### 【本日の予定】

Date	Time		Event		予想	前回
10月26日	21:15	欧	ECB主要政策金利・預金ファシリティレート	26-Oct	4.5%/4%	4.5%/4%
	21:30	米	GDP(年率/前期比)	3Q A	4.5%	2.1%
	21:30	米	個人消費	3Q A	4.0%	0.8%
	21:30	米	耐久財受注(前月比)•速報	9月	1.8%	0.1%
	21:30	米	新規失業保険申請件数	21-Oct	207k	198k
	21:45	欧	ラガルドECB総裁 記者会見	_	_	-
	23:00	英	カンリフBOE副総裁 講演	-	-	-

#### 【ドル円相場】

## 【対円騰落率(日次)】





#### 【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	
想定レンジ	149.70-150.70	1.0460-1.0600	157.80-159.30	

### 【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は米9月新築住宅販売件数の好結果などを受け米金利が上昇する展開に一時150.32まで上昇した。本日のドル円も引き続き高値圏での推移を予想する。欧州時間にはECB理事会が予定されており、政策金利の据え置き、さらにラガルドECB総裁からのハト派発言が確認されるとユーロがドルに対し売られるだろう。さらに、NY時間には第3四半期の米GDP速報値などの経済指標が発表される予定で、予想よりも上回る結果となれば、ドル買いが加速し、ドル円も水準を切り上る展開に警戒したい。

